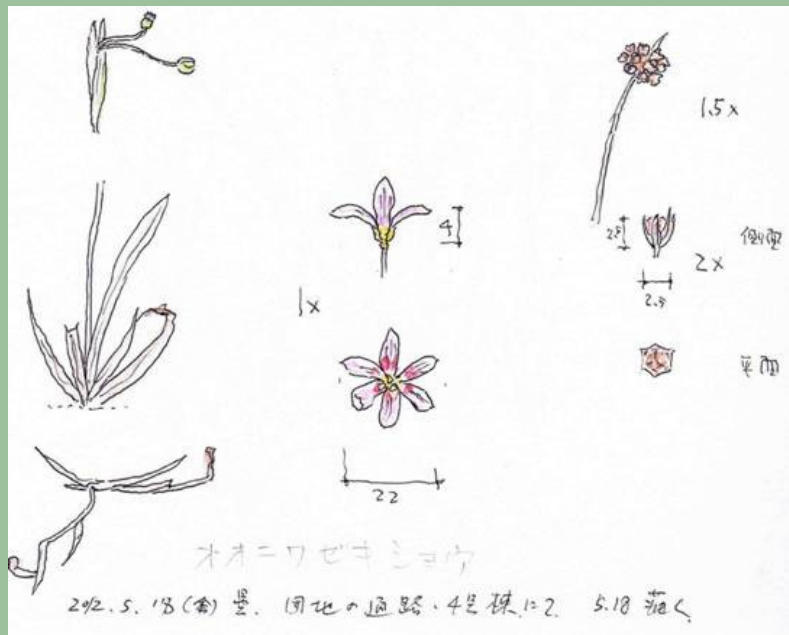
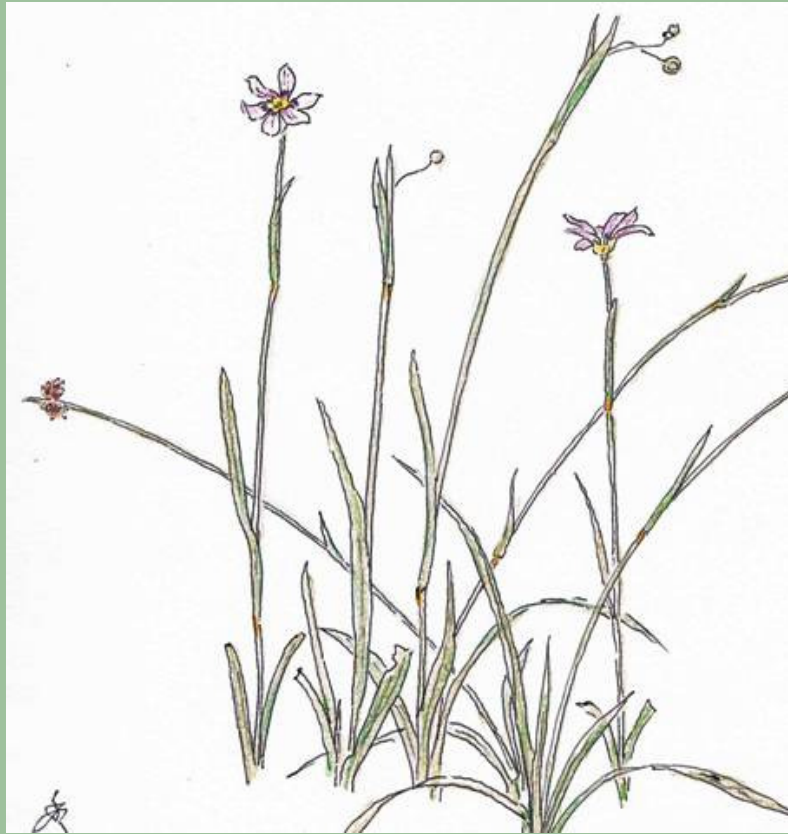


## 見沼田んぼ・野草スケッチ「オオニワゼキショウ」

科名： アヤメ科 ニワゼキショウ属 帰化植物 明治中期渡来

花言葉 | 繁栄、豊富、豊かな感情 愛らしい人 きらめき



p. s. : オオニワゼキショウは、芝生の中に小さな花が咲いていました。  
ちょっと注意深く見ないと見逃してしまいそうです。



**原産地**：北アメリカからの帰化植物（明治二十年ごろ）

**生育地**：日当たりのよい芝生のような場所、一年草  
混生していることも多い

**茎**：25～50cm 程（ニワゼキショウが10～20cm 程）  
基部で枝分かれして直立、両側に狭い翼（ひれ）があり扁平、  
幅約 3～4mm(小形のもの実測 1.6～2.0mm)

**葉**：剣状葉、幅 4～8mm、二つ折りになり茎を抱き、茎に沿って  
直立する。葉縁に微細な鋸歯がある

**花期**：5～6 月

**花**：三枚の内花被片と三枚の外花被片から成る六弁花。  
一日花で、朝咲いて夕方にはしぼんでしまう。  
雄しべは三本で、その先端の葯は黄色  
花径 8mm～1cm 程度。（ニワゼキショウは1～1.3cmほど。）

**花色**：花の中心部にある濃紫色の帯部分が薄い。  
また、花色は青みがかった白。（ニワゼキショウの白花は、  
赤紫がかった白。）

**果実**：5、6mmほど（ニワゼキショウの実が3、4mm 程度）

**名前の由来**：ニワゼキショウの近縁種。

サトイモ科の「石菖 [セキショウ] に似ていて庭に咲くから

記述は<http://suwasaki.blog62.fc2.com/blog-entry-855.html>と

<http://mikawanoyasou.org/data/ooniwazekishou.htm>のサイトで拝見しました。

2015. 5. 5